

クラウド・オフリングに関する一般条件

この「クラウド・オフリングに関する一般条件」(または「TOU」といいます。)は、「IBM パスポート・アドバンテージのご契約条件」または「IBM パスポート・アドバンテージ・エクспレスのご契約条件」のうち該当する契約条件(以下「基本契約」といいます。)に基づいてお客様が注文できる「クラウド・サービス」に適用される追加条件を定めており、その他の適用される「取引文書」(以下「TD」といいます。)および「付随文書」に追加されるものであり、合わせて「クラウド・サービス」の取引に関する完全な契約(以下「本契約」といいます。)を構成します。

IBM が第三者クラウド・サービスを提供するか、または IBM Cloud サービスによって第三者クラウド・サービス(以下これらの第三者クラウド・サービスを「他社サービス」といいます。)へのアクセスを可能にすることがありますが、これらの場合には、TD において特定される第三者の条件への同意が必要となることがあります。「他社サービス」への連携または「他社サービス」の使用は、かかる条件へのお客様の同意とみなされます。IBM は、当該第三者の条件の当事者ではなく、当該「他社サービス」について責任を負いません。

1. コンテンツおよびデータ保護

- a. <http://www.ibm.com/cloud/data-security> に規定されている IBM の「データのセキュリティおよびプライバシーの原則」(以下「DSP」といいます。)は、一般に利用可能な標準「IBM クラウド・サービス」に適用されます。「IBM クラウド・サービス」の特定のセキュリティ機能および特徴は、該当する付随文書または TD に記載されています。お客様は、「クラウド・サービス」のお客様の使用を支援するために適切なデータ保護機能の選択、注文、有効化および使用に対して責任を負います。お客様は、「クラウド・サービス」の「コンテンツ」およびお客様の意図された使用に対する適合性を評価する責任を負います。お客様は、使用する「クラウド・サービス」は、適用される法律に従うために必要とされるお客様の要件および処理命令を満たすことを認めます。
- b. IBM、その関連会社およびこれらいずれかの従契約者は、「IBM クラウド・サービス」を提供し管理する目的のためにのみ、「コンテンツ」にアクセスし使用することができるとします。IBM は、IBM が「コンテンツ」を開示するのは、「IBM クラウド・サービス」を提供するために必要な限りにおいて、自己の従業員および従契約者に開示する場合のみとすることにより、「コンテンツ」を機密として取り扱います。
- c. IBM のデータ処理補足契約書 (<http://www.ibm.com/dpa> に掲載) および該当する DPA 別表は、i) EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR)、または ii) <http://ibm.com/dpa/dpl> に特定されるその他のデータ保護法が「コンテンツ」に含まれる個人データに適用される場合、その適用範囲においてのみ適用されます。
- d. 当事者の一方の要請に基づき、IBM、お客様、両当事者の関連会社は、「コンテンツ」に含まれた個人データまたは規制される個人データの保護に関して法律により要請される所定の書式による追加の契約を締結します。両当事者は、当該追加の契約に対して本契約の条件が適用されることを合意し(かつ各当事者は各自の関連会社の合意を取得する)ものとします。
- e. セルフマネージド機能による「IBM クラウド・サービス」については、お客様はいつでも「コンテンツ」を削除することができます。その他の場合は、「IBM クラウド・サービス」の満了もしくは解約またはそれ以前のお客様の要請により、IBM は「コンテンツ」を返却するか、または IBM のコンピューティング・リソースから削除します。IBM は、お客様の要求に基づき実施した特定の活動(指定の形式で「コンテンツ」を提供するなど)に対して料金を請求することができます。IBM は「コンテンツ」のアーカイブを行いません。ただし、一部の「コンテンツ」が、IBM のバックアップ保持に関する運用に従い、バックアップ・ファイルの中に、当該ファイルの期間満了までの間残る場合があります。

2. クラウド・サービスの変更および解約

- a. いかなる時も IBM の裁量により、IBM は以下を変更することができます。i) 対応する公開済みの説明を含み「IBM クラウド・サービス」、ならびに ii) DSP および「IBM クラウド・サービス」について公開されているその他のデータ・セキュリティおよびプライバシー文書。上記に対する変更は、i) 追加機能の提供の利用可能とし、ii) 既定の義務の改善と明確化、もしくは iii) 最新の採用されたセキュリティ基準および適用法への整合性の維持を行うことを意図しています。「IBM クラウド・サービス」のセキュリティまたはデータ保護機能を低下させることが目的ではありません。公開説明、DSP または上記の公開されたその他の文書に対する変更は、公開された時点、または指定された効力発生日に有効となります。
- b. 上記の a 項に指定される条件を満たさない変更は、以下のいずれかによってのみ効力を生じ、お客様はこれを受け入れます。i) 新規の注文、ii) 自動的に更新される「クラウド・サービス」の契約期間更新日、または iii) 指定された期間のない継続サービスの変更発行日に関する IBM からの通知。

- c. IBM は、12 か月前の通知により「IBM クラウド・サービス」を終了することができます。IBM は、提供期間満了日または終了日の到来していない残存期間に対して終了する「IBM クラウド・サービス」の提供を継続し、または一般的に利用可能な別の IBM オファリングに移行するためにお客様と協力します。IBM は、「他社サービス」へのアクセスをいつでも終了することができます。

3. 支払いおよび税金

- a. IBM は、i) 選択した請求期間の開始時に定期払料金、ii) 後払いによる超過料金および利用料金、ならびに iii) IBM が注文を承諾した時点で一回払い料金を請求します。
- b. IBM が「クラウド・サービス」の契約期間中の料金について別途約定していない場合、IBM は、30 日前に通知することにより、料金を変更できるものとします。

4. 法令遵守

- a. いずれの当事者も i) 自己の事業および「コンテンツ」に適用される関連法規、および ii) 製品、技術、サービスまたはデータについて、直接的または間接的に、特定の国もしくは特定のエンド・ユーザーへの輸出、再輸出または移転、またはかかる輸出、再輸出および移転に伴う最終用途を禁止あるいは制限する、日本国および米国のものを含むあらゆる輸出入関連適用法令、関連する禁輸措置および経済的制裁措置にかかる規則（米国の武器国際取引に関する規則 (ITAR) および全ての法管轄の防衛貿易管理体制を含みます。）を遵守するものとします。
- b. お客様またはユーザーが、「コンテンツ」をお客様の事業所の所在国から輸出入するか、またはお客様の事業所の所在国外から「クラウド・サービス」のいかなる部分を利用した場合であっても、IBM は、データ保護法で要求される場合を除き、輸出者または輸入者とはなりません。

5. 期間および解約

- a. 契約期間は、IBM がお客様に「クラウド・サービス」へのアクセスが可能となった旨を通知した日に開始します。注文関連 TD には、「クラウド・サービス」が自動更新されるのか、連続的な使用に応じて続行されるのか、または契約期間の最終日をもって終了するのかを特定します。自動更新については、終了日の少なくとも 30 日前までに自動更新しない旨の書面による通知を IBM または「クラウド・サービス」に関わる IBM ビジネス・パートナーに提供しない限り、「クラウド・サービス」は指定された期間更新されます。連続的な使用については、お客様が 30 日前までの書面による解約の通知を IBM または「クラウド・サービス」に関わる IBM ビジネス・パートナーに提供するまで、1 か月単位で使用可能なまま継続します。「クラウド・サービス」は、当該 30 日経過後の暦月の最終日まで使用可能なまま存続します。
- b. お客様の重大な契約義務違反、セキュリティ違反、法律違反ならびに「基本契約」および下記第 7 項 f の違反があったと IBM が合理的に判断した場合、IBM は、お客様の「IBM クラウド・サービス」を利用する権利を、必要とする範囲で、中断または制限することができます。IBM は商業的に合理的なように中断の前に通知します。中断の原因を合理的な範囲で是正できる場合、IBM は、「クラウド・サービス」を利用する権利を回復するためにお客様が講じる必要のある措置をお客様に通知します。お客様が合理的な期間内に当該措置を講じなかった場合、IBM は、かかる「クラウド・サービス」を解約することができるものとします。支払いの不履行は、重大な契約義務違反となります。
- c. 以下のいずれかの場合、お客様は 30 日前に通知することにより「IBM クラウド・サービス」を解約することができます。i) 適用法もしくは「IBM クラウド・サービス」のいずれかの変更に伴い、政府機関もしくは規制機関の書面による勧告があった場合、ii) 「IBM クラウド・サービス」に変更を加えたことによって、お客様が適用法を遵守できなくなった場合、または iii) IBM が、お客様による「IBM クラウド・サービス」の使用に重大な悪影響を与える変更が「IBM クラウド・サービス」に加えられたことをお客様に通知した場合（ただし、IBM は、お客様と共にかかる悪影響を最小限に抑えるため 90 日間の期間を与えられるものとします。）。上記のお客様による解約または「他社サービス」の類似した解約が生じた場合、IBM は、該当する「クラウド・サービス」に関する前払い金額のうち、解約日以降の期間に対する部分を返金するものとします。「クラウド・サービス」がその他の理由により解約される場合、お客様は、「クラウド・サービス」の条件に従って支払うべき全額を解約日に IBM に支払うものとします。解約時、IBM は、お客様と別途合意する条件に基づき別料金にて、お客様の「コンテンツ」を代替りのテクノロジーに移管するための支援をお客様に提供する場合があります。

6. Hybrid Entitlement および Dual Entitlement のオファリング

- a. Hybrid Entitlement および Dual Entitlement の各オファリングは、お客様が選択する環境で使用するための「プログラム」へのアクセス、および IBM のクラウド環境で提供される SaaS 機能をお客様に提供する「クラウド・サービス」です。「プログラム」、サポート、および「プログラム」の更新は、「本契約」、ならびに「IBM パスポート・アドバンテージのご契約条件」(ZI25-5831-10) (または両当事者間で結ばれたこれに相当

する契約)の「プログラム」および「IBM ソフトウェア・サブスクリプション & サポート」項の条件に従って提供されます。なお、これらの条件には、以下の修正が適用されます。

- (1) お客様の「プログラム」ライセンスは、「クラウド・サービス」のサブスクリプションが終了した時点で終了します。お客様は、速やかに当該「プログラム」のすべてをお客様が選択したあらゆるコンピューティング環境から削除し、すべてのコピーを破棄することに同意します。
- (2) 指定された「プログラム」については、特定の返金保証は一切適用されません。
- (3) Hybrid Entitlement オファリングでは、お客様のコンピューティング環境で「クラウド・サービス」と「プログラム」を同時に使用するためには別個の使用許諾が必要です。
- (4) Dual Entitlement オファリングでは、お客様のコンピューティング環境で「クラウド・サービス」と特定の「プログラム」を同時に使用することが可能です。

7. 共通事項

- a. IBM は情報技術プロバイダーとしてのみ従事しています。「クラウド・サービス」に関する IBM の指示、推奨使用法またはガイダンスもしくは使用は、医療行為、臨床治療、法律、会計またはその他有資格の専門家による助言を構成しません。お客様およびお客様により承認されたユーザーは、専門的な分野において「クラウド・サービス」を使用する場合の責任を負うものとし、これらの分野の専門家による助言を自ら得るものとします。お客様は、「クラウド・サービス」の使用に対して責任を負います。
- b. イネーブリング・ソフトウェアは、お客様がおお客様のシステムにダウンロードして「クラウド・サービス」の利用を容易にするソフトウェアであり、TD で特定されます。イネーブリング・ソフトウェアは、「クラウド・サービス」の一部ではなく、お客様は、TD で特定される使用許諾条件に従って「クラウド・サービス」を使用する場合に限りイネーブリング・ソフトウェアを使用することができます。使用許諾条件で、該当がある場合には、適用される保証が特定され、**その他の場合はイネーブリング・ソフトウェアは、いかなる保証もなく現状有姿で提供されます。**
- c. 「クラウド・サービス」または「クラウド・サービス」の機能は、IBM が当該サービスまたは機能を、無償、制限付きもしくは正式公開前の機能として作成する場合、または時間制限付きの試用のために作成する場合、「プレビュー」とみなされます。プレビューの「クラウド・サービス」の例には、ベータ、試用、無償またはプレビューとして指定された「クラウド・サービス」が含まれます。あらゆるプレビューの「クラウド・サービス」は、可用性についてのサービス・レベル・アグリーメントから除外され、サポートを受けることはできません。IBM は、プレビューの「クラウド・サービス」を通知することなくいつでも変更または終了できるものとします。IBM は、プレビューの「クラウド・サービス」を公開する義務を負わず、また、同等なサービスを一般利用可能にする義務を負いません。プレビューのサービスは現状のまま提供され、いかなる保証も適用されません。
- d. IBM、その関連会社およびこれらいずれかの従契約者は、連絡窓口情報および一定のアカウント使用情報の使用を必要とします。この情報は、「コンテンツ」ではありません。連絡窓口情報は、お客様とコミュニケーションを取り、ビジネス取引を管理するために使用します。連絡窓口情報の例には、氏名、ビジネス電話、住所、電子メールおよびユーザー ID が含まれます。アカウント使用情報は、「クラウド・サービス」の有効化、提供、管理、サポート、運営、改良を行うために必要です。アカウント使用情報の例には、「IBM クラウド・サービス」の使用中に追跡技術を用いて収集したデジタル情報(クッキーおよびウェブビーコンなど)が含まれます。<https://www.ibm.com/privacy/>の「IBM プライバシー・ステートメント」は、連絡窓口およびアカウント使用情報の IBM による収集、使用および取り扱いに関する追加的な詳細を提供します。情報のプロセスにあたって個人への通知または承諾が必要な情報をお客様が IBM に提供する場合、お客様がかかる必要な通知と承諾を得るものとします。
- e. IBM は、「IBM クラウド・サービス」の運用を支援するために、従契約者を含む国内外の人員およびリソースを使用できるものとします。「クラウド・サービス」のお客様による使用は、国境をわたる「コンテンツ」(個人データを含みます。)の移転を生じる場合があります。「IBM クラウド・サービス」に関して「コンテンツ」が移転され、処理される国々のリストは、該当する TD に記載されます。IBM は、IBM が従契約者を使用する場合であっても、本契約に基づく責任を負うものとし、「IBM クラウド・サービス」に関する IBM の義務を履行できるよう、適切な契約を締結します。
- f. 「クラウド・サービス」の障害または中断により死亡、重大な傷害または財産もしくは環境に対する損害をもたらすような場合、お客様は「クラウド・サービス」を使用することはできません。お客様は、i) 「クラウド・サービス」のいかなる部分であれ「クラウド・サービス」に対するリバース・エンジニアリングをしないものとし、ii) お客様のエンタープライズ以外の第三者に対する「クラウド・サービス」への直接アクセスを譲渡または再販できないものとし、また iii) 別途 IBM と書面により合意することなく、お客様のエンド・ユーザーである顧客に対して販売するお客様ブランドのソリューションを作成するために「クラウド・サービス」とお客様による付加価値を結合しないものとします。

- g. IBM は、TD の記述に従い、「クラウド・サービス」を支援するための追加的なカスタマイズ・サービス、構成サービスまたはその他のサービスをお客様に提供することがあります。

8. 旧版の基本契約

- a. お客様が、2017 年 11 月付の第 10 版より前の版の「基本契約」に基づいて「クラウド・サービス」を購入された場合は、IBM SaaS オファリングは IBM 「クラウド・サービス」に該当し、以下の追加条件が適用されます。

8.1 コンテンツおよびデータ保護

- a. 「コンテンツ」は、お客様またはお客様の承認を受けたユーザーが、提供するまたはアクセスを承認するすべてのデータ、ソフトウェアおよび情報、ならびに「IBM クラウド・サービス」に入力するすべてのデータ、ソフトウェアおよび情報で構成されます。お客様は、「IBM クラウド・サービス」を提供する目的に限り、IBM、その関連会社および従契約者に「コンテンツ」を使用、提供、保管またはその他の処理を行う権利および許可を与えます。「IBM クラウド・サービス」の使用は、当該「コンテンツ」に対するお客様の所有権または使用許諾権に影響を及ぼしません。
- b. お客様は、「IBM クラウド・サービス」の「コンテンツ」の処理を許可するためにすべての必要な権利および許可を得る責任を負います。お客様は、お客様が「IBM クラウド・サービス」における処理のために個人に関する情報(個人データまたはその他の規制を受けるデータを含みます。)を提供し、アクセスを許可し、または入力する前に、法律によって要求される開示を行い、かつ同意を取得するものとします。「コンテンツ」が政府による規制の対象となりうるか、または「IBM クラウド・サービス」に関して IBM が指定するセキュリティ対策を超えるものが必要となりうる場合には、お客様は、該当する TD の条件により特別に許可されている場合または追加のセキュリティその他の対策の実施を IBM が別途書面で事前同意した場合を除き、「IBM クラウド・サービス」における処理のために、「コンテンツ」の提供、「コンテンツ」へのアクセス許可および「コンテンツ」の入力を行わないものとします。

8.2 保証

- a. IBM は、適用される TD に従い、IBM が商業的に相当な注意およびスキルを用いて「IBM クラウド・サービス」またはその他の IBM サービスを提供することを保証します。これらの保証は、「IBM クラウド・サービス」またはその他の IBM サービスが終了する時に終了します。

8.3 計画的保守

- a. 「IBM クラウド・サービス」は、保守点検の場合を除き、年中無休で利用できるように設計されています。定期保守については、お客様に別途通知されます。